

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム参加報告
 (猪苗代町体験交流館学びいな) 扱い 庄司 利則

フォーラムは、11月26日13時～16時に猪苗代町の体験交流館学びいな大研修室にて県内各地の猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全関係者を始め一般の方を含めて約300人(推定)参加があり、福島同窓会からは西村・石田・熊谷・庄司の4名が参加しました。

主催者は、猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会・共催者が県(事務局：生活環境部の水・大気環境課)・会津若松市・郡山市・北塩原村・猪苗代町であり、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し開催されました。

フォーラムの目的は「水環境保全に係る意識の高揚を図り流域における水環境保全活動を推進する」です。

福島同窓会が今回参加したのは、目的の趣旨に賛同し、主催者の協議会が行う「きらめく水のふるさと磐梯」湖美来(みずみらい)基金水環境保全活動支援事業に取組み中(平成30年度～本年)であり、同じ志を持つ皆様の活動状況を知るためでもあります。

フォーラムの内容は、次の通りです。

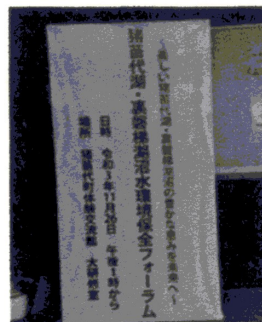
- 13時 開会 主催者の県生活環境部長ご挨拶・来賓(県会議員)ご挨拶
 - 13時10分 第19回 猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト表彰式
 (美しい景観写真332点応募作品の中から19作品表彰)
 - 13時半～ 基調講演 「植物多様性から猪苗代湖の環境を考える」
 14時半 講師 福島大学 教授 黒沢 高秀 市
 - 14時40分～ 事例発表
 - 15時40分 ・個人(長友 海夢) 題目:厄介者を観光資源へ利活用(猪苗代湖産ヒシの実利活用)
 - ・団体 題目:猪苗代湖の水環境保全活動2021
 (県立あさか開成高) (ローカルSDGsあさか開成高の取組み)
 - ・団体(特定非営利活動法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議)
 題目:猪苗代湖水質日本一復活に向けた具体的実践活動
 - 15時40分 閉会
- 参考
 12時20分 展示ホール：フォトコンテスト入賞作品展示
 ～16時 研修室B,C：水環境保全活動ポスター展示11団体・個人

福島同窓会では、上記の研修室B,Cにおいて実施した水環境保全活動ポスター展示に11団体の1つとして参加し、活動取組みについて来場した皆様に対しフェイスtoフェイスで説明し湖美来事業の理解をいただきました。

同窓会取組みの事業名は「猪苗代湖の水質調査・景観定点観測の取組みについて」であり、展示した活動ポスター(A0判2枚)プラス活動したグラフ・写真など10枚も併せて掲示し好評を得ました。

また展示室では、来場された皆様に対して放送大学福島学習センターのご協力によりお預かりした「放送大学リーフレット並びに放送大学ロゴ入りの青色クリアホルダー」を手分けして配り大いに放送大PR活動を実施しました。

フォーラムは、毎年実施している行事です。学ぶ楽しみ知る喜びを感じに次回と一緒に参加しませんか。



学びいな大研修室の様子



展示会場同窓会活動ポスター前



石田 熊谷 庄司 西村
 (敬称略)

以上